



発行所 磐城日日新聞社
編集人 高瀬芳郎
社長 高瀬芳郎

滞納一億二千万圓

徴收整理に總動員

石城地方事務所では廿二日から来月三日までの間、廿五年度前分とそれ以前の前払外全税目とそれに滞納額一億二千万圓に對し、税務員四十名を動員して徹底的な滞納整理に總出動、廿五日現在までに五十八萬圓の徴收成績を挙げた。

經理打合せ

石城地方事務所では、廿一日の両日平市會館で、二月一、二の両日は地方事務所會議室で、經理事務打合せを開き、農地等の賣渡計画を訂正又は削除した事によつて生じた差額が原因で納税通知書と徴収台帳が一致しない町村があるためその差額を調整する。

教育人口調査

校長會で決定
平市石城郡小中学校校長會議は去る二十三日午前十一時第一小學校に於て開催されたがその結果、二十六年より六年間引續き教育人口の推定を調査することになり、それに依つて教室の擴張計畫、教育視察等を行うことになった。

小名濱警察

犯罪防止懇談會
小名濱警察署では、最近頻々と發生する犯罪事、故に對し、一般町民より大分非難の聲が強まつて、本二十八日午

議員の横顔

平支局 梅野生

清掃に生き抜く四十年

出来ている 金成國雅氏



古稀に入つた年齢と、酒で大福から金成國雅氏に會つた最初の感じは先

モノサシ ハカリス 体温計 寒暖計 小名濱町 資生堂 電話147番

社黨常磐地

方協議會
社會黨常磐地方協議會は本二十八日午前十時半より平市労働會館で開き、參議員選挙対策につき協議する。

産業振興 辯論大會

石城郡連合青年會主催
郡連合青年會主催の第四回産業振興辯論大會予選會は廿一日午前十時から平市公會堂日本間で開催され、吉田勝記村長が審査員となり開會、八名の青年會代表によつて舌戦をたゝかした結果、

家庭科協議會

廿八日警高で開く
浜通り中高等學校家庭科協議會は、熊鷹の急を要する事業があるが、しかしながら、衛生問題の後進に於いては、云う法はない、得てして下水とかゴミ捨場の問題等は等閑に附されがちなが、市民四萬の生命を眞に考へるならば衛生事業こそ第一に完備すべき問題ではないか、傳染病が発生したからとドブの処理、下水側溝、溝工事、市内塵埃、積場の郊外移轉等々やりにくいこと、やらねばならぬ事が山積して、勿論住宅問題、教

海員ホームを建設

近く海運局に申請の豫定

港に船員優遇施設のな

民生委例會

協議會は来る二十八日午

日程變更

ナトコ講習會

母子援護 募金割當

基督講演會

検査審査委

事務局にて抽籤

木炭品評會

木炭部會主催

母于援護

募金割當

協議會は来る二十八日午

役員と協議の結果、予算三百萬圓敷地四〇坪、木造二階建て、階下は事務室、圖書室、浴場、娯樂室、食堂とし、二階は宿泊室會議室に充て、上陸船員に喜ばれる海員ホームを作り、廻船協会の一助としたい、勿論經營は営利目的でない、ので実費宿泊、廉價な利用に供する予定、具体的には金庫敷地の問題が解決すれば早速當局に申請し、海員ホームの建設は予算の半額が海員保險協會より補助されるもので、重要港に指定された小名濱港に此の種企畫の進展は一般から多大の期待をかけられている。

検査審査委 事務局にて抽籤
平検査審査委員第一群抽籤は来る三十一日同事務局に於て行

木炭品評會 木炭部會主催
石城郡田村人村木炭部會主催で木炭品評會を来る二月十九、二十の両日同村農業協同組合に於て開催する。

母子援護 募金割當
平市における母子援護募金の戸別募金割當額は八万四千七百七拾圓の内、廿三日現在で完遂した區域は次の通り(カッコ内は割當額)
五丁目二千一百圓(二千四百圓)、鍛冶町一千七百十圓(二千七百十圓)、

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

協議會は来る二十八日午前十時より警女に於て開き、同夜場造林臨時措置法による伐採地の申告と廿六年度における造林の促進協議會を開く。

新年會!! 御商談!! 小名濱町橋本一四 電話四三〇

江戸前 金時 小名濱駅前 料理

かぜは 肺炎の一步前 マスク。うがい。そして ネオ、アミン錠を 虫下しなら マル牛薬房 小名濱町西町 電話一一五

新年會は小瀧で!! お電話ですぐお迎えに参ります 御旅館 小瀧 福島縣小名濱港 電話103番

労基法違反減少

安全監督の効果現れる

平糶事務局では昨年十二月
中に監督実施した事業場
は定期二十一、部分二、
申告二、安全二、再監
査七の計五十二件、労基
法違反は一八七件で、前
月に比し二十六件の減少
となつてゐる、これは同
署が十二月安全監督に重
点をおいた結果であり、
その違反者の内訳は安全
関係が五十九件、少年勞
務者時間外使用、休日出
勤二十二件、賃金未拂そ
の他である、賃金未拂
は毎月違反件数が過半
を占める状態であり十二
月中には同署監督官が支
拂いを命じた金額は十四
件百六十一萬九千六百四
十四に達し十一月は十二
件百四十四萬四であった

砂糖の割當

水産加工用第三、四期の
砂糖割當を左の通り決定
した小名浜一、一三九キ
ロ、江名二、二一三キ
ロ

気象信號塔を建設

時々刻々に気象状況報知

小名浜港内船舶に對
し、時々刻々に変化
する氣象狀
況を報知す
る爲、小名
浜測候所に
て氣象信號
塔を建設す
る事となつ
た
信號塔は戰
時中、氣象
關係の公表
を軍が禁止
したため廢
止し、其儘
になつてい
たものであ
るが、突風のため港
内に被雷船が屢々
ある狀況に鑑み、至
急之を復活させた
結果、關係
各方面の協
力を得て、
高さ二十九
米の鐵柱
(水産試験
所より無償
提供)を移
設し、觀測
間に風、吹
雨、霧、雪
を電燈より
電報機によ
り報知す
る事となつ
た

信用組合

發起人会開催

湯本養育信用協同組合設
立運動は第一回發起人会
を去る十二月七日、第二
回を一月二十二日湯本町
役場会議室で開催し諸般
の準備をなし創立を急い
でいたが此の程三、四月

小説 雲遙かなり

伊納川 銀

人生磁石 五
然かもその後につけ加
えた沼崎のことばは益々
尾形を考へさせた。
「ただ、日本の場合は妻
に經濟的獨立がないとい
う事ですね。妻が職業
なんです。離婚は大が
いの場合妻の失業を意味し
ます。然かもこの事は當
分解決されそうもない問

草野氏危篤

小名中助教諭

小名浜中學校草野辰雄
(二三)助教諭(三年六組
擔任)は二十四日午後四
時頃より腹痛を起し診察
の結果胃潰瘍穿孔と判明
二十五日辰巳町松田病院
に入院、手術後の経過思
わしくなく二十六日木村
教諭の輸血(四五五互)
をなしたが依然として危
篤の状態にあり憂慮され
てゐる

漁業管理委

小名浜漁業管理委員会

小名浜漁業管理委員会は
来る廿九日午前九時より
漁業委員会に於て、会則
の制定、役員選任その他
漁業管理事項審議のため
初会議を開く

縣經濟委來小

冷凍、製氷施設視察
来る三十一日縣經濟常
任委員一行は小名
浜町の既設冷凍、製氷施
設並申請中の同工場敷地
等を視察に来小する

ミス競輪の宣傳

花自動車で七浜廻る

平糶輪船では第一回競輪
開催にあつてミス競輪
の街頭進出、廣告テラシ
の散布などその宣傳に六
十萬円の大金を投じて大
聲となつてゐるがなほ宣
傳の重要性に鑑み今度は
移動宣傳に重点を置く事
となつて廿七、廿八、廿
九の三日、ミス競輪を運
便させた花自動車を開
催して各町に停車し開
催日の告知と客の誘致を
する事となつた、花自動
車の運轉路は次の通り
廿七日：平一高久一豊間
廿八日：平一平窪一小川
廿九日：水戸一日立方面

立網に妨害

根本保安官實情調査
去る二十五、六日相馬郡
カラス濱(原釜南方五マ
イル)沖合で、カラス濱
漁業協同組合理事三浦三
義氏所有の立網三
十二反に被害を與へた漁
船が二隻あり、

裁判官忌避申立て

上遠野村の暴行事件

石城郡上遠野村滝川漁
業組合監事長山田啓司(一
二五)に對する暴行致
傷事件公判は去る二十四
日福島地裁平支部で延
昨八月第二回公判で被
害者赤坂八重子(一八)
さん外証人が暴行を合意
と認めたため檢察官側
から偽證罪で逮捕状が發
せられたが山田被告は
偽證を告發したものであ
る同日秋元、市井兩辯護
人から棚村裁判官忌避申
立てがあつたため公判は
停止となつた次回公判日
定未定

天氣概況

【今日】北西の風、朝の
中一時曇りが擴がる處もあ
りますが日中は南よりの
風、よい天氣です
【海上】沖合はまだ風波
がありますが、次第に穏
かになります

魚菜市況 26日

【小名浜中央青果市場】
里芋 六五〇〜七〇〇円
牛蒡 九〇〇〜一〇五〇
さつまいも 二七〇〜四七〇
人参 六〇〇〜七〇〇
馬鈴薯 五五〇〜六五〇
ねぎ 三五〇〜四一〇
【小名浜魚市場】
えび 五二〇〜七〇〇
はちまき 一七〇〜二〇〇
なまこ 三九〇〜四〇〇
たこ 八五〇〜一〇〇〇
唐入 一〇〇〜二五〇
さめ 五〇〇〜九〇〇

平のど自慢

常磐羽田君も出場
のど自慢コナール通過
り予選は来月六日午後一
時と七時三十分の二回平
市公會堂に於て開く事は
予選は羽田君の鐘三ツ
の常磐炭礦羽田君光君外
四名のど自慢決勝を行う尚
当夜は七時半から三十分
開放送る管

と忘れられると思うの。
「そ、そんな。」
「磁石ね、北の極を南の
極は引きあうわね。でも
いくら磁石だつて、遠く
はそれがいじらしくてな
らなかつた。
「わたしね考えたの。苦
しくて苦しつたままらな
かつたわ。でもやつぱり
わたしお別れするのが本
當だと思ひますわ。でも
ね、一緒にいてはとも
忘れられない。離れてい
ればいつか忘れられると
思うの。どんなに苦し
つても、時がたてばきつ
ないけれど僕達の屬する
船がある旨第二管區海上
保安部長より手配があつ
たので小名濱海上保安部
根本保安官は突撃調査の
ため昨二十七日午前十一
時頃乗艇して原釜へ急行し
た

幸運は 誰の手に!!

小名濱商店会が戦後始めての
試みとして年末、年始大賣出し
特賞二十名様に
飯坂温泉招待券を差上
げる事になりました

果して二十
名の幸運は
誰の手に??

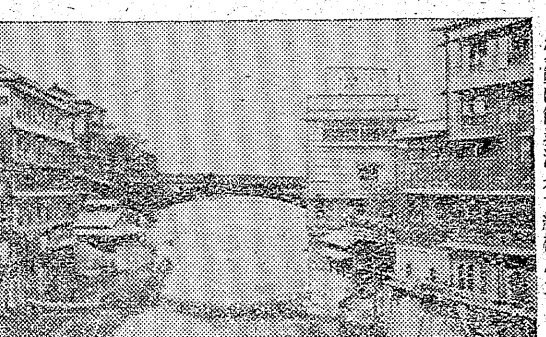
小名濱町商店會

年末年始 福引大景品付大賣出し

【百円御買上毎に抽籤券一枚進呈】
●賣出期間
舊十二月廿四日ヨリ正月二日マデ
●抽籤期間
舊十二月廿四日ヨリ正月三日マデ
●抽籤所
第一抽籤所 小名濱郵便局前
第二抽籤所 第一小学校前
第三抽籤所 カネシヨウ金物店隣

▼景品▲
特賞 二十名様
飯坂温泉一泊御招待

壹等 本 三重桐箆筒或いは洋服箆筒
貳等 本 高級草履、衣料品、其ノ他
參等 本 高級草履、衣料品、其ノ他
四等 本 手拭、襪詰、石鹸、其ノ他
五等 本 食料品と金物類



(寫眞は飯坂温泉十網橋風景)